

広島県における CKD連携取組み

広島県内におけるCKD連携は呉市のみで行われている。

呉市の連携は医師会主導で2008年に開始され、現在も継続している。

広島県内他地域では十分な連携が行われているとは言えない。

元々広島県内の基幹病院における腎臓専門医の配置が少なかったため、

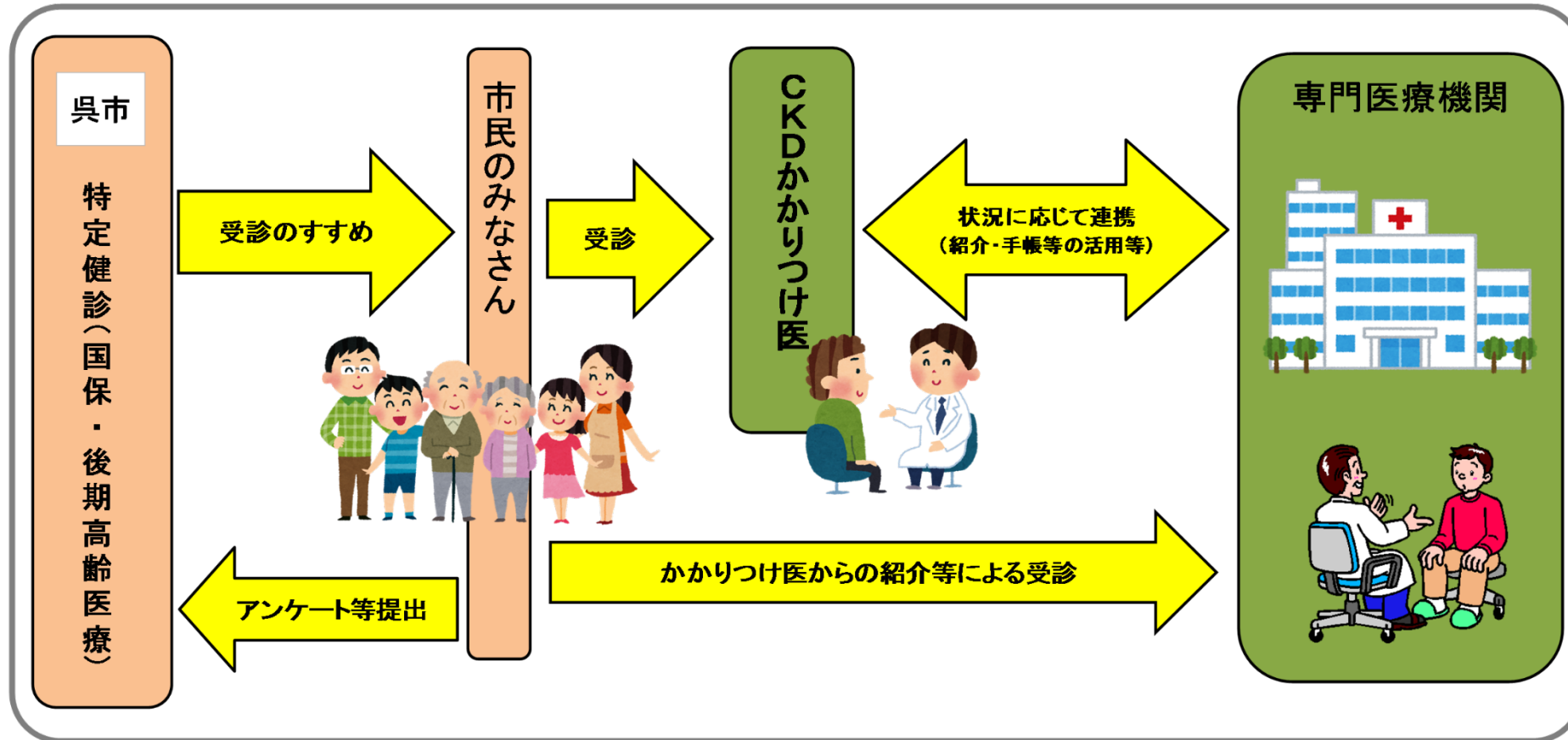
10年間で、地域の基幹病院へ腎臓専門医の配置を行ってきた。

10年間で新たに腎臓専門医を配置した地域として、庄原市、三次市、

大竹市があり、腎臓専門医の増員もしくは新たな派遣を行った病院は3市

に加え、10病院以上ある。

呉市CKD予防ネットワーク



呉市国民健康保険人工透析者数年次推移

